



4,188万円の少額補正予算を可決

—平成20年度一般会計—

仙北市 6月定例議会

**一般会計補正予算
わずか四千八百
十八万円の少額**

国民健康保険税条例 を全面改正

6月定例会の会期は15日間だったが、内訳は本会議5日、委員会1日、休会9日の日程だった。提案された主な議案は「仙北市国民健康保険税条例制定」、「仙北市基金条例一部改正」、「一般会計補正予算」など15件と人権擁護委員の推薦である。一般質問者は7人、議案質疑の通告者は2人だけという静かな定例議会となった。最終日は討論採決が行なわれ、全議案とも当局の原案どおり可決された。最後に「秋田内陸線存続に関する調査特別委員会」を設置して閉会となった。

国保税に、後期高齢者支援金加わる

国民健康保険税条例の変更の主な点は、一つは10月から年金からの天引きによる特別徴収が始まること。これには次の条件を満たす納税義務者が

- 該当する。
- ① 国保の被保険者が全員65才〜74才の世帯。
- ② 世帯主が国保被保険者で、年18万円以上の年金を受給している人。
- ③ 国保世帯主が介護保険料の特別徴収義務者で、被保険者の介護料と国民健康保険税の合算額が、年金の2分の1を超えない人。

2つ目はこれまでは「医療給付金」、「介護納付金」の2項目だったが、新たに「後期高齢者支援金」が加わった。

3つ目は後期高齢者支援金に加わったことにより、税率が変わった。

平成20年度の国保税の税率は、介護分は変更ないが医療分は変更。後期高齢者支援金分が新設された。()は19年度。

所得割	医療分	支援分	介護分	資産割	医療分	支援分	介護分
6・1%	25・0%	2・6%	2・0%	28・0%	12・0%	4・5%	
(9・2%)							



仙北市国民健康保険会計で運営されている神代診療所

均等割	平等割	限度額
医療分 21,000円 支援分 (26,500円) 介護分 8,500円 9,300円	医療分 18,000円 支援分 (30,300円) 7,000円 介護分 5,400円	医療分 470,000円 支援分 120,000円 介護分 90,000円

問 ルティイはあるのか。
答 国・県の指導による改正である。特別徴収することにより、納期限を忘れることがなくなり、収納率が上がると思う。ペナルティはない。

問 年金から天引きする特別徴収を取り下げの意思はないか。
答 納め方として適当であると判断している。

問 これまでは口座振替を推進してきたが、滞納等が多いため天引きとするのか。完納者も天引き対象なのか。
答 口座振替の世帯数は約1,100世帯ある。滞納状況はわからない。

国の連絡によると口座振替できるのは、「徴収率が限りなく100%に近い自治体」となっている。仙北市は約93%のため改正をした。

ふるさと仙北応援基金を創設

この議案は「ふるさと納税制度」をきっかけとする取り組みで、仙北市のまちづくりに賛同する人々の寄付金を財源として、豊かなふるさとづくりに事業に充てるために、仙北市基金条例に追加したものである。

議案質疑では「東京ふるさと会における納税制度の説明」、「この条例に

取り組む仙北市の姿勢について「質疑がなされた。

条例改正し指定管理者指定に移行

仙北市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する議案が可決された。あわせて隣の外ノ山テニスコート条例の一部も改正された。

改正点は「指定管理者による管理」と「指定管理者の業務」、「利用料金」等である。

平成21年度から指定管理者指定に切り替えるための条例改正である。

勤労青少年ホームの利用者数は年間6,000人、テニスコートは平成

18年度が480人、19年度は225人と質問に答えた。

その他には「現在使用している体育協会との関係は?」、「不登校の教室利用」、「維持管理費の状況」等の質問があった。今年度は184万円の管理運営費を予算措置している。指定管理者指定の経費の措置は、債務負担行為で、3年間851万円を措置している。

議員の意見は「指定管理者指定を見直すべき」との声が強い。

議会費1,200万円を減額補正

議会費

3月定例会で、8%の報酬削減を議決したことから、1,110万6,000円が減額された。

総務費

過誤納税等還付金2,600万円が措置された。対象数は1,350人。

民生費

福祉施設民営化推進費として、36万1,000円が措置された。来年度田沢湖清眺苑を民営化す



補正予算が可決された神代中央線

る準備。福祉医療事務費294万円は、後期高齢者医療制度のシステム変更の委託料。

商工費

観光費として山と湖を美しくする会清掃活動補助金と田沢湖を美しくする会補助金24万8,000円の補正。

土木費

道路維持費は94万1,000円の補正である。

道路新設改良費563万円の補正は、わらび座に向かう上菅沢地内の危険箇所改良費である。地方道路臨時交付金事業は、神代中央線、栃ノ木六本杉線、観光道路線の3路線の委託料1,22

7万円と補償金補填費及び賠償金2,430万円が充てられる。

教育費

水泳プール管理費は、白岩小学校プールに12万1,000円。

旧東小、西長野小のプールは予算補正できず、使用が不可能となった。

男鹿和雄

展に支出する一部費用をプール管理費にのり、要望が強く、通らなかった。



男鹿和雄展が秋に開催される武家屋敷通りの平福記念美術館

豊かな体験活動推進事業は松木内小学校で行なわれる。予算は50万1,000円。

「男鹿和雄展」は9月20日から11月4日まで、平福記念美術館を会場に「ジブリの絵職人」男鹿和雄氏(大仙市太田出身、角館高校卒業生)の作品展が開かれる。予算は日本テレビへの委託料として、682万円。実行委員会補助金230万円である。

復活する秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン大会補助金は、120万円が措置された。